

地域に根ざしたICTクラブの開設と活動によるIT人材育成事業



株式会社スプリングナレッジラボ

所在地 ● 〒905-0013 沖縄県名護市城1-22-9 TEL ● 0980-52-6065

事業目的

コンピューターやマイクロコンピューター等を利用して、子どもがITに親しむ機会を提供し、その活動に大人を巻き込むことで、地域でIT人材を育成するしくみを作ることをめざします。

事業内容

(1) コンピュータークラブハウスの開設と運営

ゲーム、アニメーション、ロボット等を作りながら学ぶ場として「コンピュータークラブハウス」を運営します。子ども自身が面白いと思ったことを、コンピューターを使って、メンターや友達と一緒に試行錯誤しながら形にしていきます。令和2年度は、週1回のペースで放課後、本部町役場のロビーでコンピュータークラブハウスを開催します。オープンなスペースを利用することで、子どもたちがITを使って何をしているのかを見てもらい、親や大人にも関心を持ってもらうことを狙います。

(2) 小学校でプログラミングの出前授業を実施

マイクロコンピューター/micro:bitを使って、センサーやLED操作するプログラミングの出前授業を、本部小学校と名護小学校で実施します。小学校でもプログラミング教育が始まるため、先生方にもITに触れてもらい、子どもたちの可能性を知ってもらう機会は意味があると考えています。

事業成果

(1) コンピュータークラブハウスの開設と運営

本部町役場ロビーでコンピュータークラブハウスを13回、タイピング大会を2回実施・支援しました。小中学生延べ123名の参加がありました。本部町役場のロビーは、従来から子どもたちが放課後を過ごすために利用しており、子どもたちが自分の意志で気軽に参加できる場所でした。クラスの友だちと一緒に、Scratchでプログラムを組んで、アニメーションやゲームを作ることが「楽しいことのひとつ」になったようでした。また、実施にあたっては本部町教育委員会にご協力をいただきました。

(2) 小学校でプログラミングの出前授業

本部小学校クラブ活動で12回、名護小学校クラブ活動で7回の出前授業を実施しました。マイクロコンピュータ/micro:bitを使って、センサー等を使ったゲームや開くとメロディが流れるクリスマスカードをつくりました。単にプログラムを作るだけではなく、センサー、電気や通信等を扱うことを通して、ものの仕組みにも興味を持てるような内容としました。アンケートでは「コンピューターを使って色々なものを作りたい」、「もっと挑戦したい」という意欲的なコメントが数多く寄せられました。

(3) その他

名護小学校の5年総合/プログラミングの授業（4クラス×5コマ）を支援しました。担任が行う授業および児童のサポートを行いました。プログラミングの授業が、初めての先生がほとんどでしたが、児童が各々工夫したゲームを作り、その成果をクラスで共有しながら、さらに試行錯誤を重ねていくという、創造的な授業となりました。

今後の展開

引き続き、地域、教育委員会や学校と連携し、「子どもがITに親しみ、スキルアップにつながる活動」を学内外で継続していきます。GIGAスクール事業では、小中学校で「ひとり1台端末」の導入が進み、プログラミング教育やITを活用した授業が広く展開されていくことが想定されます。子どもたちにプログラミング等を教える活動だけでなく、学校や先生を支援する活動（教員のプログラミング研修や授業支援）を実施していきます。この活動により、地域、教育委員会や学校との連携を深め、地域でIT人材を育成するしくみを作っていくことを目指していきます。

写真

(1) コンピュータークラブハウスの開設と運営



写真

(2) 小学校でプログラミングの出前授業

